

E-mail: kouryuji@ms6.ncv.ne.jp

18 高龍寺

豪華な彫刻が圧倒的な存在感を示す函館最古の寺院

1633(寛永10)年に開創され、現存する寺院としては、函館で最も長い歴史を誇ります。箱館戦争の際は病院の分院として利用され、乱入した官軍兵士が榎本軍の傷兵を斬殺するという痛ましい事件も発生。当時をしのぶための「傷心惨目(しょうしんざんもく)の碑」が、境内に建立されています。総ケヤキ造りの山門や本堂に施された彫刻は、見る者を圧倒するほどの出来栄で、見学に訪れる建築関係者をうならせます。また、敷地を囲むレンガ塀に、積み方が異なる「フランス積み」と「イギリス積み」が混在するのも見所です。



住所
電話番号
FAX番号
営業時間
定休日
駐車場

〒040-0055 函館市船見町21-11
0138-23-0631
0138-23-0682
8:00～16:00
無
有

アクセス

函館空港から車で約30分
JR函館駅から車で約15分
函館港フェリーターミナルから車で約30分

料金／
見学無料
備考／



美しい草花に覆われる庭園



格式の高さを感じさせる勇壮な本堂内